

総括質疑通告一覧表（令和５年度各会計決算審査特別委員会）

令和６年９月１２日

質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 者
1. 令和５年度一般会計 決算について	全体を通して、監査委員の意見の通り、適正な決算となっていることが確認できたが、年々歳出が増加を続けていることを踏まえ、資金計画を踏まえて総括質疑を行う。 総質問数 97 1 性質別の歳出では義務的経費、物件費、修繕費が増加傾向である。公債費の変化は少ないものの、今後は、栗山赤十字病院・栗山煉瓦創庫くりふとなどの償還に加えて、他の会計への繰出金は増加することが予測される。今後の財政運営における財源の確保について、どのようにお考えか伺う。（資料１） 2 近年は補正による追加予算が多く、特に令和５年度で多かった。予算変更が増えた理由について、財政全体を総括しお答えいただきたい。 3 過去５か年６０カ月の現預金の保有高、月別の推移は似た傾向であるが、基金は財政健全化の備えからか増加している。 しかし、今後も大きな計画事業があることから、予算額の増大、また、起債の予定もある。将来の財政の見通しについて、令和５年度決算を踏まえてお考えを伺う。（資料２）	齊 藤 義 崇